

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 5月29日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 5月29日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備(A)機関付潤滑油ポンプ主動軸において、傷のようなものが認められたため、当該主動軸を交換。 なお、非常用ディーゼル発電設備(A)は点検中のため、系統への影響はない。	GⅢ	
2	3号機	サービス建屋飲料水貯水槽水位調節弁において、動作不良(弁全閉にならず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	サービス建屋飲料水貯水槽止水弁2において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を交換。 なお、当該弁設置配管の下流側の弁を閉し、飲料水の漏えいは停止。	GⅢ	
4	その他	当所構内にて保有している電源車において、燃料タンク給油口から燃料油の微量の漏えいが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、吸着マットで拭き取り、中和剤で洗浄を実施。	GⅢ	
5	その他	気象観測装置地上高風向風速計において、記録用紙の詰まりが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、停止期間の記録は、周辺放射線監視用データ収集処理装置のデータを代用。	GⅢ	